

CRパウダーの物性

試験項目	測定値	試験方法
付着強度 (N/mm ²)	常 態	2.1
	耐 水	1.8
	温冷繰返し	1.5
圧縮強度 (N/mm ²)	28.4	JIS A 6916 に準拠
曲げ強度 (N/mm ²)	11.4	
耐 ひ び 割 れ 性	厚さ2mm以内 でひび割れせず	
耐 衝 撃 性	はがれ ひび割れなし	

施工上の注意事項

1. 施工時の温度が5℃以下の時は中止するか、凍結しないように配慮して下さい。
2. 下地の弱い部分は、ケレン・浸透性プライマーでの調整が必要です。
3. 混練り品は、1時間以内に使用して下さい。
4. 使用容器、器具は施工後速やかに水洗いして下さい。

取扱い上の注意事項と応急処置

1. 目に入ったり、皮膚に触れたりすると炎症を起こすことがありますので、保護眼鏡、保護手袋、マスクなどを着用して下さい。
2. 目に入った場合は、直ちに清水で15分以上洗浄し、医師の手当てを受けて下さい。
3. 皮膚に触れた場合は、付着した部分を水、または微温水で十分洗浄して下さい。
4. 吸入し気分が悪くなった場合は、速やかに新鮮な空気の場所に移し、水でよくうがいをし、安静にして下さい。状況に応じて医師の手当てを受けて下さい。
5. 万一飲み込んだ場合は、診断を受けるまでの間に多量の水を飲ませて吐き出させ、直ちに医師の手当てを受けて下さい。
6. 取扱い後は、洗顔、手洗い及びうがいを十分に行って下さい。

保管上の注意事項

1. 屋内で湿気が少なく凍結しない場所に保管して下さい。
2. 使用後は密封した状態で保管し、出来るだけ速やかに使いきって下さい。

廃棄上の注意事項

1. 未使用の製品、固形状になったものは産業廃棄物として処理して下さい。
2. 混和液や器具などの洗浄水を廃棄する時は、水質汚濁防止法などの法令に適合するよう適切な処理をして下さい。
3. 袋、容器を廃棄する時は中身を完全に除去して下さい。

漏出時の注意事項

1. 粉末が漏出した場合は、掃除機などで吸い取るか、スコップ、掃帚などで集めて袋などに回収して下さい。
2. 混和液が漏出した場合は、布、おが屑、砂などに吸水させて回収して下さい。下水、河川、湖泊などへ流出しないように注意して下さい。

●特約店

CRパウダーの接着強度

被着体	接着強度 (N/mm ²)
コンクリート	2.1
鉄板	1.8
エポキシ	1.9
ウレタン	1.1
合成ゴム防水シート	0.7
タイル	1.4
ブロック	1.5
ALC	0.7
合板	1.2
大理石	1.7
スレート	0.8

◎ホルムアルデヒド放散等級表示登録書

日本建築仕上材工業会登録	
登録番号	0311043
放散等級区分表示	F☆☆☆☆
問合せ先	http://www.nsk-web.org/

日本建築仕上材工業会登録	
登録番号	0406008
放散等級区分表示	F☆☆☆☆
問合せ先	http://www.nsk-web.org/

日本建築仕上材工業会登録	
登録番号	0309132
放散等級区分表示	F☆☆☆☆
問合せ先	http://www.nsk-web.org/

◎当商品は、以下の製品の何れも使用しておりません。
 ①ユリア樹脂・②メラミン樹脂・③フェノール樹脂
 ④レゾルシノール樹脂・⑤ホルムアルデヒド系防腐剤
 ⑥メチロール基含有モノマー・⑦ロンガリット系触媒

*詳しくは、製品安全データシート(MSDS)をご参照下さい。



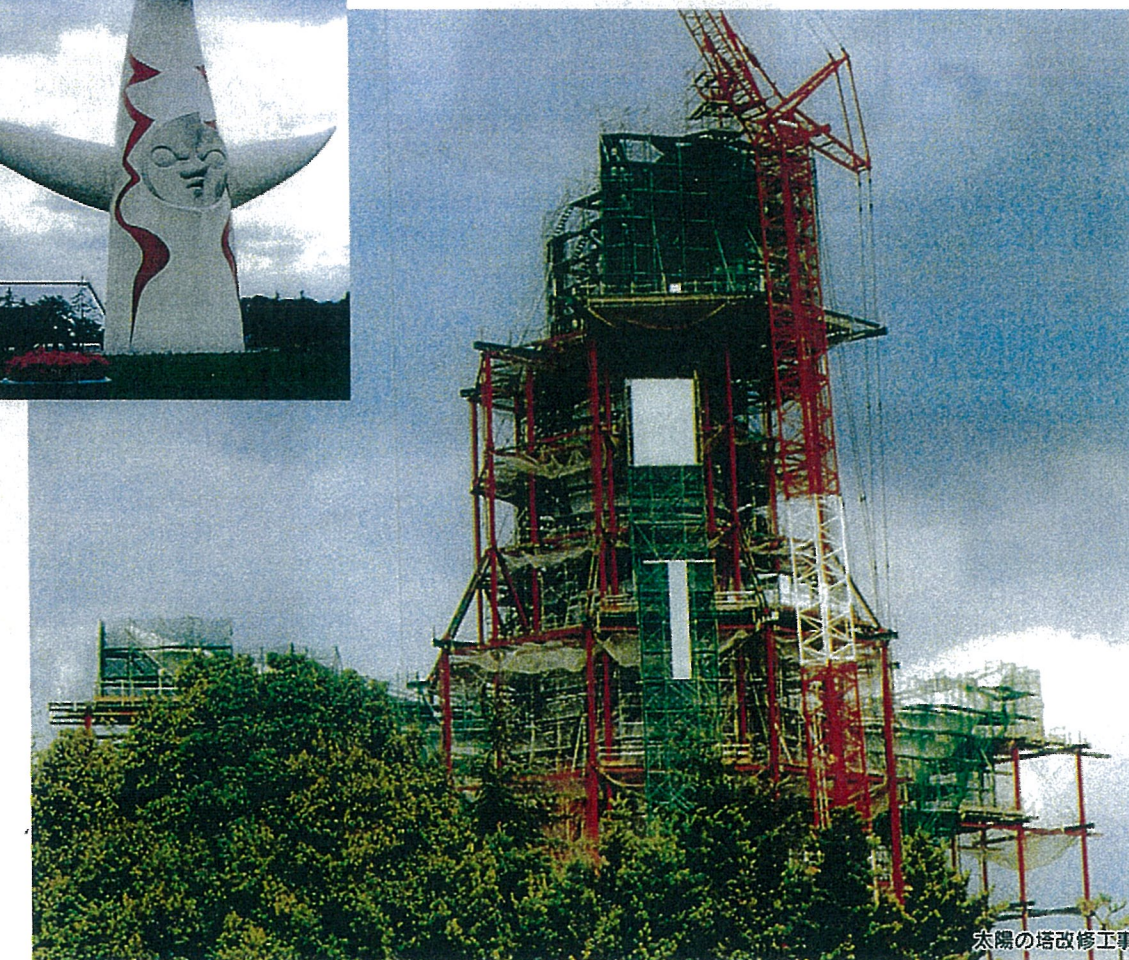
ダイセルファインケム株式会社

本 社：〒103-0002
 東京都中央区日本橋馬喰町2-1-1(三井住友銀行浅草橋南ビル7階)
 TEL.03-5643-3582 FAX.03-5643-3586
 大阪営業所：〒530-0001
 大阪市北区梅田3-4-5(毎日インテシオ20階)
 TEL.06-6342-6463 FAX.06-6342-6466

広範囲の下地に対応でき
 多目的に使用できる

カチオン性樹脂モルタル

CRパウダー



太陽の塔改修工事



ダイセルファインケム株式会社

カチオン性樹脂モルタル CRパウダー

CRパウダーは、セメント・骨材・特殊添加材と混和液（カチオンSBRラテックス）を組合せた既調合タイプのカチオン性樹脂モルタルです。

1. CRパウダーで処理した上には、モルタルは勿論どのような上塗材でも施工できます。
2. タイル等の接着ボンド・新旧コンクリートの打継ぎ用接着剤として使用できます。
3. その他、下記に示す特長をいかした種々の用途に使用できます。

CRパウダーの特長

- 広範囲の下地に強力な接着
- 曲げ強度・圧縮強度・耐衝撃性の向上
- 防錆性・防水性・中性化防止の向上
- 収縮減少・ひび割れ防止効果

CRパウダーの適用下地

- コンクリート・モルタル・ブロック
- ウレタン・エポキシ・アスファルト
- スレート・ALC・PC板
- 陶磁器タイル・大理石・吹付け面
- 鉄板・合板・合成ゴムシート



CRパウダーの施工方法

下地調整

1. 下地の脆弱部はケレンで取り除き、ホコリ・ゴミ等は完全に清掃して下さい。
2. 錆のひどい鉄部及び鉄筋は、ワイヤーブラシ等で、十分に錆落としを行って下さい。
3. 鉄板にサビ止塗料が塗布されている場合は、塗料を除去して施工して下さい。
4. アルミ・ステンレス・FRP・油面等には接着しませんので御注意下さい。(別途セット品を用意しています)

CRパウダーの混練り

1. ペール缶に先ず混和液を入れて、ハンドミキサーで攪拌しながらCRパウダー粉体を徐々に投入し、均一に混練りして下さい。
2. タイル張りには、混和液を少な目に混練りして下さい。

CRパウダーの塗り付け

1. 吸水が激しいコンクリート・モルタル等の下地は、プライマー（セルタイト10の3～4倍希釈液）を塗布して下さい。
2. 混練り品をコテ又はブラシでしごき塗りして下さい。
3. タイル面、鉄板等吸収しない下地には、1日以上養生をとり、次工程に移って下さい。

CRパウダーの品種と用途

品 種		Aタイプ	Gタイプ
種類（カラー）		グレー	グレー・ホワイト
セット	粉 体	CRパウダーA	CRパウダーG
	混 和 液	カチオン混和液	カチオン混和液
用 途		各種下地材の調整 コンクリートの打継ぎ タイル用モルタル（小口平、二丁掛）	各種下地のしごき仕上げ タイルモルタル （モザイクタイル、ガラスタイル）
適 用 下 地		●コンクリート ●モルタル ●PCコンクリート ●ALC板 ●スレート ●エポキシ ●ウレタン ●ウレタンフォーム ●吹付けタイル ●陶磁器タイル ●ガラス ●大理石 ●アスファルト ●テラゾー ●鉄骨 ●防水ゴムシート 等	

荷 姿

品 名	梱包内容	タイプ	粉 体	カチオン混和液	塗り面積	備 考
CRパウダー	ペール缶	Aタイプ	15.5kg	4.5kg	1 ^{mm} 厚=約12m ²	カチオン混和液は 18kg入り
		Gタイプ				
	袋	Aタイプ	20kg	6kg	1 ^{mm} 厚=約15m ²	
		Gタイプ				
	ケース (小分品)	Aタイプ	2kg	0.6kg	1 ^{mm} 厚=約1.5m ²	